

学習院大学理学部化学科セミナーのご案内

リポソーム技術を基盤にした がん治療への挑戦

丸山一雄 教授

帝京大学 薬学部

日時：平成22年10月8日（金）

16時－17時

場所：学習院大学 南7号館4階会議室

丸山先生は放出制御や標的指向性およびセンサー機能など、薬物の生体内挙動を制御するための新しい機能を盛り込んだ機能性リポソームの開発研究の第一人者です。丸山先生が開発されたトランスフェリン（TF）の特性を利用したTF-PEGリポソームは、血中滞留性を有し、癌組織に移行後、レセプターを介したエンドサイトーシスで細胞内に取り込まれることから、薬物のみならず遺伝子医薬の標的細胞内送達が可能となりました。この技術を用いたリポソーム製剤は、現在ベンチャー企業によって実際に第2相臨床研究に進んでいます。本セミナーでは、リポソーム技術を基盤とする「デリバリーシステムと免疫療法」の構築についてやさしく解説していただき、がん治療への新たな挑戦についてお話しいただきます。多数の皆様のご来聴を歓迎いたします。

連絡先：化学科・中村浩之
内線：6491